

各位

藤田嗣治と彼が愛した布たち実行委員会

福岡市美術館
特別展「藤田嗣治と彼が愛した布たち」
貴媒体でのご紹介のお願い

平素より当館主催事業に関しまして多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございます。
さてこの度、当館にて2020年10月17日（土）から12月13日（日）まで特別展「藤田嗣治と彼が愛した布たち」を開催する運びとなりました。

近年ますます再評価の高まる画家、藤田嗣治（1886-1968）。彼が、生涯、工芸品を愛したことはよく知られていますが、なかでも染織品や衣装ほど、絵のモチーフとして重要な役割を果たしてきたものはありません。むしろ、彼が描いた染織品こそが、パリでの人気を不動にし、節目の時期には、必ず染織品を描くことで新しい道を開こうとしたともいえます。本展は、描かれた染織品を通じて藤田の画業を検証する初の試みです。藤田がパリで名声を勝ち得た1920年代の作品から、中南米旅行を経て日本に帰国していた時代の作品を中心に、画中に描かれた布や衣服について解き明かし、彼の画業に新しい光を当てます。特に日本滞在期の作品については、メゾン＝アトリエ・フジタ所蔵の、藤田が愛蔵した染織品を作品とともに展示し、作品制作の秘密に迫ります。

一方、画家として世に出る前から、布に並々ならぬ関心を寄せていた藤田は、布を集めるだけでなく、針仕事にも熱心であったことが知られています。本展ではここにも注目し、彼が収集した布や、自ら製作した衣服や小物を展示します。藤田のフランスでの生活、日本への思いを、彼の針仕事から読み解きます。

つきましては、貴社の紙面や番組、ホームページ上にて、本展覧会を広く告知していただけますよう、ご協力お願いいたします。

ご掲載いただける場合は、別紙の「広報用作品画像データ申込書」にご記入の上、FAXまたはメールにてお送りください。ご検討のほど、何卒宜しくお願いいたします。なお展覧会の詳細につきましては同封しておりますチラシをご参照ください。

【お問い合わせ】

「藤田嗣治と彼が愛した布たち」広報事務局
(株式会社西日本新聞イベントサービス内)
担当：古賀、高田

TEL:092-711-5491/FAX:092-731-5210

E-mail:s-takata@nishinippon-event.co.jp

〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館10階

※作品画像に関するお問合せは上記担当者までお願いいたします。

実施概要

- タイトル 特別展「藤田嗣治と彼が愛した布たち」
- 会 期 2020年10月17日(土)～12月13日(日)
- 休 館 日 毎週月曜日
※ただし、11月23日(月・祝)は開館し、11月24日(火)は休館。
- 開館時間 午前9時30分～午後5時30分
※10月の金・土曜日は午後8時まで開館(入館は閉館の30分前まで)
- 会 場 福岡市美術館(福岡市中央区大濠公園1-6 TEL:092-714-6051)
- 主 催 福岡市美術館、TVQ九州放送、西日本新聞社
- 企画協力 林洋子(美術史家)
- 観 覧 料 一般1,300円(1,200円)、高大生800円(700円) ※前売券はございません。
※()内は20名以上の団体、満65歳以上の割引料金。
※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の提示者とその介護者1名、
および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害
等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者、および中学生以下は観覧無料
- 福岡市美術館サイト
<https://www.fukuoka-art-museum.jp>

特別展「藤田嗣治と彼が愛した布たち」
2020年10月17日(土)～12月13日(日)
福岡市美術館
広報用作品画像データ申込書

特別展「藤田嗣治と彼が愛した布たち」広報事務局
(西日本新聞イベントサービス内) 担当:古賀・高田

TEL:092-711-5491/FAX:092-731-5210

E-mail: s-takata@nishinippon-event.co.jp

〒810-0001

福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館10階

広報用に作品画像データをご用意しております。ご希望の際は、以下にご記入の上、FAXもしくはE-mailでお申込みください。

・下記画像からご希望の作品に丸をつけてください。(申請画像は1媒体1点までとさせていただきます)

・本展の広報画像はWEB媒体では使用できません。

・新聞・雑誌等の印刷媒体様のうち、展覧会告知が400字以内の場合、かつ、画像サイズ50平方センチ未満にて掲載の場合使用いただけます。

・本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展会期終了までとなります。

・展覧会名、会期・会場名のほか、画像の使用時には、指定するクレジットを必ずご掲載ください。また、掲載前に広報事務局宛に校正紙をお送りください。

・雑誌の表紙などに使用される場合は、本展広報事務局までご相談ください。

・作品画像は全図でご使用ください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工はできません。

①



②



③



① 藤田嗣治《タピスリーの裸婦》1923年 京都国立近代美術館蔵 ©Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2020 G2303

② 藤田嗣治《自画像》1936年 公益財団法人平野政吉美術財団蔵 ©Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2020 G2303

③ 藤田嗣治《自画像》1929年 ポーラ美術館蔵 ©Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2020 G2303

ご住所	〒		
貴社名			ご所属
ご担当者名			
TEL/FAX	TEL	FAX	
E-mail			
貴媒体名	(発行部数 部)		
掲載号/発売予定日	月号/月日号 (月 日発売)		
素材締切日 最終校了日	素材締切日 (月 日) /		最終校了日 (月 日)
読者・視聴者 プレゼント 招待券	<input type="checkbox"/> 希望する (枚を 月 日まで) ※1回のご紹介につき、5組10名様までとさせていただきます。		